

導入成功事例 No.12 レポート

ネットワーク型デジタコ DTS-C1D

松岡満運輸株式会社 様



「高い輸送品質で、社会貢献していく。 会社と社員を守る。ベースとなるのが安全です」



食料品、日用雑貨、家電製品などの北海道全域の輸配送と、本州からの路線輸送を行っている、松岡満運輸様。道内と関東甲信越、東海、北陸、近畿に54カ所の拠点を開設、全社で841台の車両を保有されています。特に道内では、独自の配送網を構築され、自社配達率99.8%を達成しています。

ドライブレコーダ搭載ネットワーク型デジタコ DTS-C1Dと音声通話オプション用のハンドセット

導入の きっかけ

北海道内の車両には、7年前から富士通のカード型デジタコを採用されていた、松岡満運輸様。アナログのタコグラフをお使いだった本州の営業所に、2012年11月から順次導入されたのが、ドライブレコーダ搭載のDTS-C1Dでした。その経緯を林専務にお聞きしました。「運行管理の効率化と、企業としての責務である安全運転の徹底が目的でした。そのためにデジタコ、ドライブレコーダ、音声通話オプションの三位一体で導入したのです」。特に威力を発揮しているのがドライブレコーダ。独自の取組みで安全運転を追求されています。



専務取締役 林 和夫 様

USER PROFILE

松岡満運輸株式会社

設立：1949年4月5日
 取材先：本社／札幌市白石区流通センター5丁目1番5号 北海道トラックターミナルE-1
 埼玉支店／埼玉県久喜市菖蒲町三箇2893-1
 代表者：代表取締役社長 佐藤 孝雄
 資本金：2億円
 売上高：130億円
 従業員数：906名

課題

- 運転状況のきめ細かな把握
- 違反運転、事故の未然防止
- ドライバー、スタッフの負荷軽減

効果

- 映像による運転の見える化
- 運行データを元にした指導
- 日報作成、運行データ管理の省力化

食料品
日用品
家電製品

路線

北海道
関東から
近畿

車両
841台

拠点
54カ所



「大きな投資。でも、安全の追求には欠かせない」

2012年11月まずトレーラーヘッドに、そして2013年11月からトラックにDTS-C1Dを254台導入された、松岡満運輸様。「今まではアナタコのチャートを解析したり、ドライバー本人の報告を聞くしかなかった運転状況が、まさに一目瞭然。見える化できました」と、満足いただいています。

2013年11月に新築移転
大規模なトラックヤードを備えた札幌本社

安全面の メリット 1

映像は真実が見える。教材として全社へ。

まず行ったのが、運転状況の実態調査でした。違反時に記録されたドラレコ画像だけでなく、常時録画した画像を一部の車両については抜き打ちで確認されました。「いろいろなことが見えてきます。一旦停止の不履行や会社規定に反する場所での駐車など、運行データ上は違反扱いされない違反まで、真の姿を見ることが出来ます」と林専務様。この画像は、違反ドライバーの指導に使っているほか、全ドライバーが共有すべき生きた教材として全国の拠点へ展開されています。



「合計労働時間、超過時間、
休憩時間など、
法令順守にも生かしたい」と
林専務様



運行を見える化する
車載カメラ

安全面の メリット 2

原因を究明し、自ら考え、実践させる。

ドラレコ画像は、事故の真の原因を分析し今後どう改善していくか、月一回の安全会議でも活用されています。「違反を叱っても高い効果は期待できません。ドライバーの自覚こそ大切です。当社では小集団活動と呼んでいますが、5~6人のチームごとに安全運転の目標を自ら設定し、チーム間で点数を競うなど、自発的な行動を促しています」。こうした対応が、意識の変化、行動の変化へと、確実につながっています。



運行の安全・品質を支える
スタッフのみなさん
(札幌本社)

業務の 効率化

「日報作成がラク。急な連絡も確実です」

現場での業務の効率化について、埼玉支店の宮古一孝支店長に伺いました。「帰庫後の日報作成が不要で、ドライバーに好評です。予定外の積み荷があった時には、動態把握で最寄の車両を探して応援集荷に向かわせられ、臨機応変な対応がとれます」。集荷ルートの変更など急な連絡には、音声通話オプション機能も活用されています。「従来の無線システムと同様に使え、ドライバーが運転席にいない時にも留守電機能でメッセージが残せるので便利です」。

急な応援要請、
集荷の順序変更などは
音声通話機能で連絡
(埼玉支店)



経済面の メリット

燃費が20%向上。配車にもデータを活用。

全社をあげての安全運転への取組みの効果があって、ドライバーの意識が高まり、埼玉支店では燃費が20%向上した車両もめずらしくありません。「動態把握で荷待ち時間もチェック、配車にも活用しています。ドライバーが安全運転に集中できる労働環境のために、デジタコをもっと活用していきたい」と宮古支店長様はお話くださいました。

「運転成績100点を維持するために
みんなの意識が高まっている」と
宮古支店長様



● お問い合わせ先

■ 製品・サービスについてのお問い合わせは



株式会社 トランストロン

情報機器営業部

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-15-16 NOF新横浜ビル

TEL.045-476-4640 FAX.045-476-5023

http://www.transtron.com/